



2025 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

「AI 駆動開発チーム」発足のお知らせ

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）は、AI 技術を活用したシステム開発を推進するため、マーケティング AI データ部内に「AI 駆動開発チーム」を発足したことをお知らせいたします。

【背景と目的】

近年、AI 技術は急速に進化し、ソフトウェア開発の領域においても、その活用による効率化や品質向上が期待されています。特に、開発 AI（例：Devin など）の登場により、従来の開発プロセスを根本から変革する可能性が広がっています。

このような背景を踏まえ、売れるネット広告社グループは、マーケティング AI データ部内に AI 駆動開発チームを発足し、AI を活用したシステム開発を本格的に開始します。これにより、自社サービスの開発加速、クライアントへの委託開発サービスの提供、最新技術の研究開発を進め、事業の拡大を図ります。

【AI 駆動開発チームの概要】

マーケティング AI データ部内の 1 チームとして発足した AI 駆動開発チームは、AI 駆動エンジニアを中心に構成され、開発 AI を活用し、システム開発の全プロセスを効率化・自動化することを目的としています。



具体的な業務内容

- 開発 AI（Devin など）を用いたコーディング支援：コードの自動生成、リファクタリング、デバッグなどを支援
- 開発 AI のチューニング・カスタマイズ：プロジェクトやチームのニーズに合わせた AI の最適化
- AI を活用した開発プロセスの最適化：コードレビュー、テスト自動化など
- 新たな開発 AI の探索・評価：最新技術の調査と導入検討
- 開発チームへの AI 活用促進：チーム全体の生産性向上

【AI 駆動開発による開発体制の変革】

- 少人数での高効率開発：
 - AI 駆動開発の導入により、これまで多数のプログラマーやエンジニアを必要としていた作業を、少数の高度なスキルを持つエンジニアで制御できるようになります。
 - 開発 AI が反復的なコーディングやテスト作業を自動化することで、エンジニアはより複雑な設計や問題解決に集中できます。
- エンジニアの役割の変化：
 - AI 駆動開発は、エンジニアの役割を「コードを書く人」から「AI を管理し、最適化する人」へと変化させます。
 - エンジニアは、AI の出力を検証し、必要に応じて修正したり、より高度な開発戦略を立てたりすることが求められます。
- 開発コストの削減とスピード向上：
 - 少人数での開発が可能になることで、人件費などの開発コストを大幅に削減できます。
 - また、AI による自動化は開発スピードを加速し、市場の変化に迅速に対応できるようになります。

AI 駆動開発は、ソフトウェア開発のあり方を根本から変え、より効率的で革新的な開発体制を実現します。

【今後の展望】

AI 駆動開発チームの発足により、売れるネット広告社グループは、自社サービスやクライアントからの委託開発業務を、より安価かつスピーディに対応することを目指します。また、AI 技術を活用した新たなサービスやプロダクトの開発も視野に入れ、事業のさらなる成長を目指します。

売れるネット広告社グループは、今後も最新のテクノロジーを活用し、顧客価値の向上と事業の拡大に努めてまいります。

本件が当社の連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えておりますが、中長期的に当社の業績の向上に資するものと考えております。今後の状況により公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上